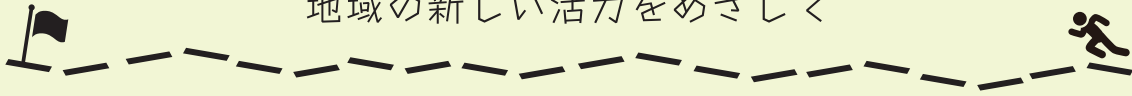


地域おこし協力隊の活動日誌

地域の新しい活力をめざして



今月から地域おこし協力隊員のコーナーをリニューアルし、町民の皆さんの身近で活動している様子をお伝えします。

① 特定セット健診のサポート

いきいき健康課が行っている各種健診が新型コロナウイルス感染拡大予防のため、健診スペースを広くとるなど対策が必要になり、そのサポートで参加しています。10月までに行われる健診においては、受付で体温チェックや、会場誘導などを担当しています。お気軽にお声かけください。



① 特定セット健診サポート

② 図書館の図書配送支援

新型コロナウイルス感染拡大防止によって、臨時閉館となった図書館の事業として、お電話やメールでお問い合わせのあった利用者に、本を配送する支援を行いました。

4月21日から5月18日までの、閉館日を除く28日間に、99件の利用がありました。

利用者の皆さまには読書の楽しみを提供することができ、隊員にとっては地域を知る機会になりました。ご利用いただいた皆さん、ありがとうございました。



② 図書配送支援

③ しんとみキラリ輝き体操教室への参加

地区の公民館に集まり、住民の方々が主体で運営する「しんとみキラリ輝き体操教室」に参加し、一緒に筋力トレーニングなどを行いました。また、参加者の皆さんにはアンケートにもご協力していただきました。

6月から25地区の教室に出向き、皆さんのお話を聴いて、今後の自主活動の中で、体の動かし方を支援するなど、お手伝いできることがあればと考えています。地域の皆さま、今後ともよろしくをお願いします。



③ しんとみキラリ輝き体操教室

④ 追分分校の片付け

町が計画している旧追分分校舎の改修のため、校舎の中にある備品類の片付けを町職員と一緒に行いました。

雨漏りや壁の痛みなどを調査し、活用できるかどうかを判定したあと、スポーツを中心とした合宿などに使えるよう、改修のお手伝いを行います。

なかなか地域の皆さんと触れ合う機会が少ない地域おこし協力隊員ですが、活動の様子を今後も詳しくお伝えしていきます。これからも地域おこし協力隊をよろしくお願いします。(文責：総合政策課有馬)



④ 追分分校の片付け